

だいがくいん



第8号（令和元年12月16日） 編集/発行 大学院自治会文化部 平成28年8月創刊

秋季研修旅行の報告

11月5・6日は絶好の行楽日和となり、爽やかな秋晴れの中、研修旅行が始まりました。参加人数は大学が37名、大学院が24名で、バス2台に分乗し、午前8時広島駅を出発。山陽道・瀬戸内自動車道を経由し、最初の景勝地の大歩危・小歩危、祖谷のかずら橋に到着しました。かずら橋を怖い怖いと「ワイワイ」騒ぎながら、結局ほとんどの人が渡り切りました。次に樹齢三千年、大豊の大杉を見学。その無窮の営みを今に伝える姿に圧倒され、パワーとエネルギーを貰いました！



風もないのにゆらゆらと

今日の宿－高知三翠園での懇親会では、歌やクイズ、フォークダンスなど終始笑顔の絶えない、とても楽しい演芸大会となり、大いに盛り上がりました！

6日は昨年リニューアルオープンした坂本龍馬記念館を観て、記念撮影。それから白砂青松の美しい桂浜を散策しました。昼食はかつおのたたきを体験し、炙りたての温かい鰹のたたきが、とても美味しかったと好評でした。



龍馬像の前にて

体調不良や怪我人、トラブルもなく、全員が元気に笑顔で帰って来られたことが何より嬉しいことでした。
(大学研修部長 松田直泰 大学院研修部長 村上友康)

第40回 障害子どもまつり ボランティア活動

昨年に続き、今回で2回目の参加となりました『障害子どもまつり』は、11月4日南区出島の広島市立広島特別支援学校にて行われました。シニア大学は53名（大学30名、大学院23名）が参加、予め計画されていた持ち場にわかれて、係りのお手伝いをしました。

各係とも人の流れが絶えずあって、休む間もないほどの忙しさだったところが多かったようです。交代要員がないので食事もとれなかった係りもありました。

しかしこの活動を通して、僅かながら私達の関わりが、子どもたちやご家族の励ましやうれしさとなれば幸いと思えました。今回の課題を是非検討していただいて、来年に繋げたいと思います。息の長いボランティア活動となりますように！



大学院が変わります！⇒「1班～4班」が「1班～8班」制になります

すでに皆様はご存知と思いますが、大学院は学生の増員に伴って、来年度から4班集体から8班集体にかわります。つまり従来の大学時の2班を1班に編成する方式でいきますと、来年度から1班60名を超えるクラスが出てきます。さらにそれ以降は80名前後になると考えられます。

これでは班長、副班長の負担が大きくなり、まとまりも難しくなることが予想されます。やはり一班50名以下が理想でしょう！そこで大学3年間と同様の班編成（1班～8班）に戻すことになりました。

つきまして大学院8班となるので、それぞれの班長、副班長の選出を12月2日の班別懇談会で行うこととなりました。

赤い羽根共同募金活動

11月15日(金)、少し肌寒い快晴のお昼時、広島市共同募金委員会主催の「赤い羽根共同募金運動街頭募金活動」に大学院17名、大学17名、OB16名、計50名が参加しました。

そごう正面入り口に集合、活動エリアをそごう～クレド、そごう～メルパーク、みずほ銀行～エディオン、みずほ銀行～本通り入口、モンベル～本通り入口、合人社～県庁前としチームごとに分かれて募金活動をしました。

12時から50分間、道行く人に「赤い羽根共同募金をお願いします！」の声掛けを行い、募金のご協力をいただきました。募金総額は84,187円でした。ご協力ありがとうございました。



平和記念公園クリーンボランティア



11月29日(金)9時50分、原爆死没者慰霊碑の西側に集合。10時より黙とうして開始式、それから清掃要領の説明の後、作業開始となりました。

大学・大学院は慰霊碑より西側を受け持ちました。このエリアは広葉樹が多く、結構落ち葉が歩道に散乱していました。

ゴミ袋がみるみる一杯になり、しっかり作業をしました。例年ゴミが少ないため人数を絞って臨みましたが、今回は30分間では時間が足らなかったようです。

OB会主催のボランティア活動、参加人員は大学9名、大学院10名、OB会105名の参加となりました。

ビブスも着用の機会が増えて、皆さんなかなか“サマ”になっています！

今季一番という寒さの中、お疲れ様でした。